

主日礼拝

2022年01月02日
午前10時30分

前奏 「古い年は行く(365)」 (J.S.バッハ)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「新しい歌を主に向かって歌え。

全地よ、主に向かって歌え。

主に向かって歌い、御名をたたえよ。

日から日へ、御救いの良い知らせを告げよ。」

詩編 96:1-2 (讚美歌 21-24)

リタニー 「神さま、この一年も」

司式者：神さま、新しい年がはじまりました。

会衆：この年を、ありがとうございます。

司式者：2021年の、365日を、

会衆：イエスさま、どうぞ一緒にいてください。

司式者：神さま、あなたこそ、時を支配される方、

会衆：時間を超えるいのちの源です。

司式者：恵みの年のはじめに、

夢と希望をあたえてください。

会衆：一年間、育てていける

願いと計画を持たせてください。

司式者：一日一日、大切に生きている人たちを、

あなたは、心にかけてくださいます。

一 同：神さま、この一年も、

わたしたちを守ってください。アーメン。

祈禱

献金 献金箱が受付に置いてありますので、
礼拝前にお献げください。

主の祈り

天にまします我らの父よ、

ねがわくは み名をあげさせたまえ。

み国を来らせたまえ。

みこころの天になるごとく

地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。

我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、

我らの罪をもゆるしたまえ。

我らをこころみにあわせず、

悪より救い出したまえ。

国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。

アーメン。

聖書 詩編 33:1~22 旧約(新共同訳)p863~p864

主に従う人よ、主によって喜び歌え。

主を賛美することは正しい人にふさわしい。

琴を奏でて主に感謝をささげ

十弦の琴を奏でてほめ歌をうたえ。

新しい歌を主に向かってうたい

美しい調べと共に喜びの叫びをあげよ。

主の御言葉は正しく

御業はすべて真実。

主は恵みの業と裁きを愛し

地は主の慈しみに満ちている。

御言葉によって天は造られ

主の口の息吹によって天の万象は造られた。

主は大海の水をせき止め

深淵の水を倉に納められた。

全地は主を恐れ

世界に住むものは皆、主におののく。

主が仰せになると、そのように成り

主が命じられると、そのように立つ。

主は国々の計らいを砕き

諸国の民の企てを挫かれる。

主の企てはとこしえに立ち

御心の計らいは代々に続く。

いかに幸いなことが

主を神とする国

主が嗣業として選ばれた民は。

主は天から見渡し

人の子らをひとりひとり御覧になり

御座を置かれた所から

地に住むすべての人に目を留められる。

人の心をすべて造られた主は

彼らの業をことごとく見分けられる。

王の勝利は兵の数によらず

勇士を救うのも力の強さではない。

馬は勝利をもたらすものとはならず

兵の数によって救われるのでもない。

見よ、主は御目を注がれる

主を畏れる人、主の慈しみを待ち望む人に。

彼らの魂を死から救い

飢えから救い、命を得させてくださる。

我らの魂は主を待つ。

主は我らの助け、我らの盾。

我らの心は喜び

聖なる御名に依り頼む。

主よ、あなたの慈しみが

我らの上にあるように

主を待ち望む我らの上に。

賛美 274(1,2,8)「救い主 キリストよ」

O lieber Herro Jesu Christ
詞：Michael Weisse, 1488?–1534

O SÜSSER HERRE JESU CHRIST
曲：ホヘミア兄弟団, 1501

1 すぐいぬしキリストよ、あいする主イエスよ、
2 つみとなやみにしずむわれらをあわれみ、
かんしゃをささげん、この日も。
てんよりくだりしわが主よ。

- | | |
|---------------------------------------|---|
| ① 救い主キリストよ、愛する主イエスよ、
感謝をささげん、この日も。 | 5 人の罪とあやまち ひきうけ傷つき、
十字架担いし わが主よ。 |
| ② 罪と悩みに沈む われらを憐れみ、
天よりくだりし わが主よ。 | 6 死をも破りしイエスは 天国にのぼりて
神の右の座につきたもう。 |
| 3 聖霊のみ力は マリアに宿りて、
み子は人となり 生まれぬ。 | 7 主なるキリスト・イエスよ、み言葉のもとに
われらを一つと したまえ。 |
| 4 新たないのちへと 至るせまき門
示してみちびく み恵み。 | ⑧ とこしえの祝福を 日ごとに求めて、
賛美をささげよ、たえせず。 |

説教 「新しい歌を主に向かってうたおう」

賛美 276(1,2,3)「あかつきの空の美しい星よ」

Wie schön leuchtet der Morgenstern
詞：Philipp Nicolai, 1556–1608

WIE SCHÖN LEUCHTET
曲：Philipp Nicolai, 1556–1608

① あかつきのそらの うつくしい ほしよ、
② マリアよりうまれ、ひとの世に 生きた ▶
③ よろこびにあふれ、 たてごとを かなで、
④ あいする主イエスは アルファまた オメガ、▶
まことのひかり。 エッセイのきりかぶの
▶ みかみの子イエス。 みことばはあまく、▶
▶ ほめうたうたえ。 はなむこ主イエスの
▶ はじめとおわり。 みめぐみによりて ▶
あたらしいえだよ、 ダビデの子イエス。
▶ みからだと血とは わたしを生かす。▶
▶ かぎりないあいを こころにうけて。
▶ この身をもしゆくし、 みくにへまねく。▶
主よ、主よ、とうといめぐみのひかりよ、
▶ 主よ、主よ、とうといわれらのいのちよ、▶
▶ 主よ、主よ、あなたにかんしゃはつきない。
▶ アーメン、アーメン。まもなくこられる主イエスよ、▶
わがおう、わが主よ。
▶ 天の、わがかて。
▶ あいするわが主よ。
▶ せつにまのぞむ。

派遣

司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」

会衆 わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

アーメン アーメン アーメン

後奏 「あかつきの空の美しい星よ(276)」 (D.ブクステフーデ)

司式 要田 悟史
説教 梅原 久美子伝道師
(広島牛田教会)
奏楽 大代 恵

※お立ちになるのが困難な方は、

座ったままで礼拝をお守り下さい。

※讚美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。